

## きたえ合い、高め合う学校づくりをめざした教育実践 和知小学校

和知小学校では、学校の教育目標「心豊かでたくましい実践力をもつ子」を具現化するために、「確かな学力」「豊かな心」「健康と体力」の3つの柱に合わせた教育活動を進めています。子どもたちがきたえ合い、高め合う実践の一端を紹介します。

### 確かな学力

#### ●豊かな言語活動をめざした校内研究

国語の物語文や説明文の読み取りを通して自分の考えをもち、伝えたいことを進んでわかりやすく発表できる姿を目指して校内研究を進めています。意欲的に調べたり表現したりしようとする子が増えてきたことは成果だと感じています。昨年、10月16日の公表会では、その姿を発表しました。



#### ●漢字スキル学習

学習の基礎基本の定着を図るために、週1日の10分間を使って漢字スキルを行っています。とめ、はね、はらいや筆順に気をつけ、正しく漢字が書けるよう指導しています。学期末には漢字スキルテストを行い、合格できるまで挑戦しています。きちんと最後までやりきり、合格したことで、子どもたちは自信をつけています。



### 豊かな心

#### ●あいさつ運動の推進

生活委員会の子どもたちが中心となって、毎朝、登校する子にあいさつをしています。「おはようございます」という元気な声が朝から学校にこだましています。



また、「おはよんジャー」というキャラクターに扮して各学級を回り、あいさつの呼びかけをしています。

#### ●読み聞かせ活動

豊かな心が育つよう、PTA母親委員会の方が中心となって、朝の読み聞かせを進めています。どんな話が聞けるか子どもたちは前日からとても楽しみにしています。また、年3回の図書館祭りの折には、上級生が下級生に読み聞かせをするペア読書を行っています。下級生の嬉しそうな表情を見ながら上級生が心を込めて読む姿は、とてもほほえましく感じられます。



### 健康と体力

#### ●はみがき指導

歯を大切にするために入学間もない1年生に正しいブラッシングを指導しています。歯磨きを習慣化し、将来にわたって健康に生活できることをめざしています。



#### ●学級対抗8の字長縄とび大会

寒さが厳しい1月には学級対抗で8の字とびに取り組んでいます。

体力がつくと同時に記録が伸びるたびに学級の結束も強まっています。



平成27年度もまとめの時期ですが、これまでの成果や課題を踏まえ、今後も子どもたちにとって、より有意義な教育活動となるように取り組んでいきたいと考えています。